

令和8年度 久地まちづくり協議会 事業計画書

1 今年度の目標

・ホームページによる積極的な情報発信を行うことで、地域住民への認知度向上を図る。
・地域課題の中でも特に深刻な住民間のコミュニケーション不足の解決に向けて、9つの事業を実施し、新たなにぎわいの創出や地域住民同士の交流機会の拡充、生活支援の充実を図る。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	陶芸教室	(9)事業中(1)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年4月12日 ～ 令和9年3月14日	
(2) 実施場所	旧久地小学校理科室	
(3) 参加者数	130人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名 久地まちづくり協議会	
4 取組内容	・持続可能な地域コミュニティを実現させることを一つの目標とする。その為に毎月計画的に運営、定期的に開催し、認知活動の向上に努める。 ・生き生きとした生活を目指すため、数あるまちづくり事業の中の一つとして文化活動を通して住民の交流を図る。 ・陶芸教室を定期的に開催することにより、普段の日常の生活に陶芸が趣味として加わり、尚且つ同地域の住民とのつながりを形成し住民同士のつながりを強固なものにしていく。	
5 目的・効果	(1) 目的 久地の住民の方が集える場所として陶芸教室をきっかけに旧久地小学校を中心とした情報発信・イベント活動を進めて行く。毎月(第2日曜日)に開催する事により参加者も予定を組みやすくなり、計画的な運営を行う。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。) 古くから参加している会員は、新規会員に陶芸を教えることにより交流を図ることができる。本事業が地域住民の交流の場になり、高齢者から若年者までの居場所づくりにつながる。 また、制作した作品を地区内外に向けて発信していくことにより、他地域との差別化を図ることができる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	ガラス細工教室	(9)事業中(2)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年5月23日 ～ 令和9年3月31日	
(2) 実施場所	旧久地小学校 家庭科室	
(3) 参加者数	100人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名 久地まちづくり協議会	
4 取組内容	・地域住民が同地域に居住する住民に対して文化的な活動を働きかけることにより、地域住民の親睦を図るとともに文化的な活動を広めることが可能になり、相互に豊かな生活を送るための手助けをすることができる。 ・月一回、久地の住民の方を対象にガラス教室を開催し、ガラス細工（アクセサリーや小物など）を作成する。その他8月の夏休み期間や収穫祭などにも子供向けのワークショップ等、久地に子育て世代を誘致するための活動を行い、地域の活性化を図る。	
5 目的・効果	(1) 目的 ガラス教室を第一の目的にして旧久地小学校に地域住民が集まれる場所を作るとともに、同じ作業をこなすことにより集った住民達のコミュニティ作成の場所を提供していく。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） ・久地地区は陶芸やガラス教室など、ものづくりの地域として周辺の地区との差別化を図ることにより、久地という地域を魅力ある地域として認識してもらえる。 ・10代の若者から年配の方までが同じ空間に集うことにより、幅広い世代の住民同士の交流促進につながり、旧久地小学校を賑わいの場として認知してもらう。 ・異世代が同じ作業をすることによりお互いの感性を刺激することができる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	久地納涼盆踊り大会	(9)事業中(3)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(11) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>8</u> 月 <u>14</u> 日	
(2) 実施場所	旧久地小学校	
(3) 参加者数	<u>150</u> 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>久地盆踊り実行委員会</u>	
4 取組内容	・元青年団OBが集まり実行委員会を立ち上げ、3回目の盆踊りを今年度も行う。 ・盆踊りの企画運営を通じ、同窓会ブースも設け久地地区及び里帰りの方にも来てもらいコミュニティを深めて頂き昔からの伝統の行事を途切れないように行う。	
5 目的・効果	(1) 目的 かつては地域住民達の賑わいの場であった旧久地小学校の施設を活用し、地域住民の交流を図り、自主的な共同活動によって良好な地域社会の維持及び地域主体の街づくりを推進して行く事により、今後の賑わいの場の一環となることを目的とする。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） かつてこの周辺に居住していた住民が通っていた旧小学校を盆踊りの会場にすることで、帰省していた住民達が昔を懐古しながら旧交を温めることができる。そして地域内の交流の促進を図り、次年度以降の盆踊りや地域活動への協力者になってくれることを期待する。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	久地収穫祭	(9)事業中(4)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年11月8日	
(2) 実施場所	旧久地小学校	
(3) 参加者数	約1,500人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名 久地収穫祭実行委員会	
4 取組内容	・旧久地小学校の施設を活用し、久地の団体及び久地在住の個人で企画運営する年に一度の収穫祭を大々的に行う。 ・主に地元産品とその加工品の販売や、久地在住または出身者による模擬店出店とステージイベントで地元内外の来場者を「おもてなし」する。 ・2026年度は12回目の開催になる。毎年行われている久地の一大イベントでもあり今年度も精いっぱいのおもてなしに努める。	
5 目的・効果	(1) 目的 収穫祭の企画から当日の運営に至るまで、収穫祭実行委員を中心とし、久地の団体及び個人と協力し実現させていくことでコミュニティを深め、地元の活性化につなげていく。 また、地元外の人を多く誘致し、「久地」の認知度向上を図り、UターンやIターン、そして空き家対策のきっかけを作る働きかけをする。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） ・久地小学校の廃校により希薄化した地元コミュニティの再深化を行う。 ・「久地」という地域の認知度向上に繋げる。 ・久地の住民のみで楽しむのではなく、地元外からの方とも同じ楽しみを共有しあう。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	プレーパーク in 久地	(9)事業中(5)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年12月13日	
(2) 実施場所	旧久地小学校グラウンド	
(3) 参加者数	200人	
(4) 主催団体	団体名 久地まちづくり協議会	
4 取組内容	・「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーにして禁止事項のない冒険遊びを子ども自身で工夫しながら自由に遊べる場を提供する。大人は廃材や自然素材を提供し、子ども発案の遊びを止めることはせず見守り、子どもの自主性を尊重する。 【予定している取組内容】 シャボン玉・ボール転がし・木工工作・穴掘り・ターザンロープ・ブランコ・べっこう飴づくり（七輪）・ビー玉づくり（七輪）・空き缶米作り・へびパン作り	
5 目的・効果	（事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。） (1) 目的 久地に住む若年層の減少により久地小学校は閉校になり、地元の子どもたちは2校に分散して登校している。この事業を通し周辺の子どもたち、そして他地域から遊びに来た子どもたちとの交流を図る。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） プレーパーク in 久地の開催を通し、子どもたちに久地の魅力・歴史などに感じてもらう。 また、親も参加することにより、久地に関心を持ってもらい、今後の久地まちづくりに協力・参加してもらう。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	高齢者一人暮らし交流会	(9)事業中(6)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年10月4日	
(2) 実施場所	広島市国民宿舎 湯来ロッジ	
(3) 参加者数	30人	
(4) 主催団体	団体名 久地地区社会福祉協議会	
4 取組内容	・湯来ロッジで社協の世話人も含め、久地地域在住の一人高齢者同士で近況や困りごとなど話し合い、解決に向けた協議を行う。 ・温泉に入りリラックスし会食・懇談やゲームを通し親睦を図る。 ・事業を通して、久地地区社会福祉協議会世話人及び、一人家庭高齢者の交流を図り、良好な地域社会の維持及び、形成を図る。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 一人家庭の高齢者の困りごとを周りの地域コミュニティが関わりあう機会を設けることにより、解決に繋げる糸口として開催していく。独りで生活するのではなく、近くに社協世話人がいるという事を認知してもらうとともに、同地域の一人家庭とのコミュニケーションの場とする。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） 今でもお彼岸には一人家庭高齢者におはぎを配給し、「お元気ですか」「困りごとはありませんか」の声掛けをするとともに、地区社協やLMOの事業へ積極的に参加してもらう効果が期待できる。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	付添い支援・地域見守り事業	(9)事業中(7)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>4</u> 月 <u>1</u> 日 ～ 令和 <u>9</u> 年 <u>3</u> 月 <u>31</u> 日	
(2) 実施場所	久地地区全体	
(3) 参加者数	<u>100</u> 人	
(4) 主催団体	団体名 <u>久地まちづくり協議会</u>	
4 取組内容	・高齢者を中心とした支援の必要な方の付き添い支援と久地地区の地域見守りを中心として行う。付き添い支援は予約制度とし、軌道に乗ると月曜日～金曜日の午前中を運行する。 ・運転手は原則ボランティアで募集し、1日2,000円の報償費を支給する。 ・久地地域見守りは午前中久地地区を車で流し、災害や獣害被害などの確認を行う。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的	久地地区の半数以上の地域はバスも通らず、病院通院や買物等に苦慮している方が高齢者を中心に多く見られ支援が必要と考える。また、災害や鳥獣被害も多く早期に発見して対策をしなければならぬ。こうした事業を通して、健康で安心出来る生活を確認する。	
(2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。）	地区住民の付き添い支援を確認することにより高齢者の安心・安全な生活が出来ると共に、地区見守りにより、災害や獣害被害などを早期発見が出来て解決策を講じることが出来る。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	久地安全協会	(9)事業中(8)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>5</u> 月 <u>20</u> 日～令和 <u>8</u> 年 <u>12</u> 月 <u>13</u> 日	
(2) 実施場所	久地地区全体	
(3) 参加者数	<u>300</u> 人	
(4) 主催団体	団体名 <u>久地まちづくり協議会</u>	
4 取組内容	・地区イベント（8月：盆踊り大会、11月：収穫祭、2月安佐プレーパーク in 久地）の当日の駐車場の出入り口、場内での車誘導を実施する。当日の誘導は、協会役員のみならず地区民の協力を得て実施する。 ・イベント会場の駐車場で来場者に向けて交通安全啓発活動を行う。 ・定期的に地区内の交通安全看板の保守点検作業の実施を行う。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 地区イベント駐車場での交通安全を確保し、来場される地区内外のお客様がスムーズに車を駐車できるよう努めることで、長時間にわたるイベントを成功させる。イベントを円滑に実施することで再訪につなげるなど、交流機会を創出する事業を促進させる。 また、設置した看板の保守作業を定期的に行うことにより交通安全の啓発を目で訴えることができ、高齢者をはじめとした地区住民が安心して生活できる地域づくりにつなげる。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） 久地の県道は業務用車両の通行が多く、歩道は狭小で危険が多いことから、看板の設置や看板周辺の除草作業などを行うことで、運転者の交通安全の意識向上と事故の減少が期待できる。 また、イベント会場で交通誘導員が駐車誘導指示を行うことにより来場者の手間が省け、より多くの車が駐車でき、快適かつ円滑に事業運営が図られることで、地域の活性化を目的とする事業の継続的な実施に寄与する。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	久地みらい部会	(9)事業中(9)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日	
(2) 実施場所	旧久地小学校	
(3) 参加者数	約100人	
(4) 主催団体	団体名 久地まちづくり協議会	
4 取組内容	久地在住の人々が持つ、久地にまつわる祭り・文化・歴史・生活などが分かる動画や写真などの素材および、久地への思いを語るインタビューを集めて編集し、「久地ムービー（仮称）」を作成して久地収穫祭にて上映会を開催する。このことにより、久地の良さをPRし、空き家対策を通じて定住者をもとめていくことにつなげていく。	
5 目的・効果	（事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。） (1) 目的 人口減少やそれに伴う交流の場の減少により、久地の文化や歴史、生活様式などの、魅力発見・発信の根底にかかわる部分が共有されにくくなっている。ムービー作成と上映会を通じて、地域住民の交流機会の促進を図るとともに、久地の魅力や現状を広く共有する機会とし、将来的な久地への移住促進及び地域活性化へつなげていく。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） ・上映会により、幅広い世代間の交流機会が創出される。 ・久地在住の人々に、久地の文化や歴史をこれからも残していきたいと感じてもらうことで、そのために必要なことを考えるきっかけ作りや、その先の移住者の呼び込みに向けた活動への関心を持つことにつながる。 ・久地以外の地域の人々に、久地の魅力を感じてもらうことで、久地への再訪や、移住先の検討を図る人の増加につながる。	

3 自主財源で実施した事業

特になし